

かわさき市議会へ行こう!

vol.1 そうだったのか! 市議会の仕組み

市議会議員の改選とともに、『議会かわさき』は紙面をリニューアルしました。この新企画では、市議会の仕組みや役割を分かりやすく紹介します。



Q1 市議会とは?

市民の代表として選挙で選ばれた議員の集まりです。議員を選ぶ選挙は4年ごとに行われ、25歳以上の方が立候補できます。選挙は区ごとに行われ、各区の議員数は原則として各選挙区の人口に比例しています。

今年の4月には新しい議員が決まり、63人だった議員の数が60人になりました。議員の任期は4年で、平成23年5月3日から、平成27年5月2日までです。



市議会では、どんなことをしているのですか?

市議会は、市長や議員などの提案をもとに市政がどうあるべきかを決めることや、市政がきちんと行われているかを監視する「議決機関」なのよ。市議会では、条例の制定・改正・廃止のほか、予算の決定、決算の認定などを行っています。



Q2 市議会には“グループ”があると聞きましたが…?

同じ意見や考えを持つ議員の集まりが「会派」です。会派は、自分たちの意見を市政に反映させるための活動をしています。同じ政党の議員が集まって会派をつくることも多いですが、いくつかの政党で会派を立ち上げたり、政党に入っていない議員たちで会派を組んだりすることもあります。

川崎市議会では、議員が3人以上いる会派は、提案された議案や市政一般について「代表質問」をすることができます。また、その会派から選出された議員は議会運営委員会の構成員となります。川崎市議会には現在、5つの会派があります。



Q3 議長と副議長はどうやって決めているのですか?

1 議員が議長・副議長候補者を推薦します。その議員は市議会議場で推薦理由を説明します。



2 議長・副議長を決定するため、全議員の投票により選挙が行われます。



3 開票の結果、選ばれた議長は本会議の進行など市議会が円滑に運営されるよう努めるほか、市議会の代表としての職務を行います。副議長は議長の仕事を補佐し、議長が不在の際にその代理を務めます。

平成23年 第2回臨時会

主な議案の紹介

※議決した議案の本文は市議会ホームページに掲載しています。

■基金条例の改正についての市長の専決処分の承認議案の概要

東日本大震災の被災者などに対する支援に向け、寄付金を主な財源とした基金を設置するため、早急に条例改正の必要が生じたことにより専決処分したもの。

■平成23年度一般会計補正予算の市長の専決処分の承認議案の概要

東日本大震災への対応として、早急に実施する必要がある取り組みについて、市長の専決処分により必要経費を計上したもの。

- 被災地・被災者などへの支援 (支援物資の提供など) 1億円
 - 市民生活の安全・安心を守る取り組み (市内公共施設の補修など) 4億4,300万円
 - 地域経済の活性化に向けた取り組み (中小企業の資金繰り支援など) 7,500万円
 - 全市をあげた節電の取り組み 5,000万円
- 計 6億6,800万円

議案の賛否状況 (各会派別)

(○は賛成、×は反対)

自…自民党 公…公明党 民…民主党
共…共産党 み…みんなの党 無…無所属

●市長提出議案

番号	件名	議決結果	自	公	民	共	み	無(1)	無(2)
第68号	消防団員等公務災害補償条例の改正についての市長の専決処分の承認 消防局庶務課 ☎223-2501	承認	○	○	○	○	○	○	×
第69号	基金条例の改正についての市長の専決処分の承認 健康福祉局地域福祉課 ☎200-2625	承認	○	○	○	○	○	○	×
第70号	平成23年度一般会計補正予算についての市長の専決処分の承認 財政局財政課 ☎200-2179	承認	○	○	○	○	○	○	×
第71号	監査委員の選任 総務局人事課 ☎200-2125	同意	○	○	○	○	○	○	○

●議員提出議案

番号	件名	議決結果	自	公	民	共	み	無(1)	無(2)
第4号	市議会委員会条例の改正 議会事務局議事課 ☎200-3370	原案可決	○	○	○	○	○	○	○

※無所属 (1): 三宅隆介議員 (2): 猪股美恵議員

常任委員会等の委員

◎委員長 ○副委員長 (平成23年5月23日現在)

●川崎市議会では、市の執行機関の所管局別に5つの常任委員会を設置しており、全ての議員はいずれか一つに所属しています。議会運営委員会は議会運営上の諸問題を協議し、議員間の連絡調整を行います。

委員会名	自民党	公明党	民主党	共産党	みんなの党	無所属
総務委員会 (総務、総合企画、財政局、教育委員会等) ＜定数13人＞	◎橋本 勝 矢澤 博孝 浅野 文直 廣田 健一	○吉岡 俊祐 後藤 晶一 山田 晴彦	潮田 智信 織田 勝久 木庭理香子	市古 映美 井口 真美	竹田 宣廣	
市民委員会 (市民・子ども、経済労働、港湾局) ＜定数12人＞	鎗木 茂哉 松原 成文 原 典之	沼沢 和明 田村伸一郎	○山田 益男 粕谷 葉子	◎石川 建二 竹間 幸一	月本 琢也 為谷 義隆	猪股 美恵
健康福祉委員会 (健康福祉、病院、消防局) ＜定数12人＞	嶋崎 嘉夫 大島 明 尾作 均	◎浜田 昌利 花輪 孝一 河野ゆかり	東 正則 吉田 史子 添田 勝	○大庭 裕子 石田 和子	松川正二郎	
まちづくり委員会 (まちづくり、建設緑政局) ＜定数12人＞	◎青木 功雄 坂本 茂 吉沢 章子	岩崎 善幸 岡村テル子 川島 雅裕	○岩隈 千尋 雨笠 裕治 押本 吉司	佐野 仁昭 勝又 光江	小川 顕正	
環境委員会 (環境、上下水道、交通局) ＜定数11人＞	石田 康博 山崎 直史 林 浩美	菅原 進 かわの忠正	飯塚 正良 露木 明美	◎斉藤 隆司 宮原 春夫	○小田理恵子	三宅 隆介
議会運営委員会 ＜定数13人＞	◎廣田 健一 浅野 文直 吉沢 章子 山崎 直史	○花輪 孝一 菅原 進 沼沢 和明	東 正則 粕谷 葉子 織田 勝久	竹間 幸一 佐野 仁昭	松川正二郎	

各議会議員など

※いずれも議席順です

●神奈川県内広域水道企業団議会議員

※水道用水の広域的有効利用を図るため、県、横浜市、川崎市、横須賀市で構成する一部事務組合です。議会の定数は11人です。
佐野 仁昭(共産党) 潮田 智信(民主党) 嶋崎 嘉夫(自民党)

●神奈川県川崎競馬組合議会議員

※競馬事業を実施するため、県と川崎市で構成する一部事務組合です。議会の定数は6人です。
粕谷 葉子(民主党) 宮原 春夫(共産党)

●神奈川県後期高齢者医療広域連合議会議員

※後期高齢者医療制度を運営するため、県内全ての市町村が加入する広域連合です。議会の定数は20人です。
井口 真美(共産党) 織田 勝久(民主党) 後藤 晶一(公明党)

●農業委員会委員

青木 功雄(自民党) 月本 琢也(みんなの党)
岩隈 千尋(民主党) 岡村 テル子(公明党)

●監査委員

石川 建二(共産党) 東 正則(民主党)

各会派団長・副団長

(平成23年5月23日現在)

会派 (議員数)	自民党 (16人)	公明党 (13人)	民主党 (13人)	共産党 (10人)	みんなの党 (6人)
団長	浅野 文直	菅原 進	東 正則	竹間 幸一	松川正二郎
副団長	吉沢 章子 山崎 直史	花輪 孝一 沼沢 和明	粕谷 葉子 織田 勝久	市古 映美 佐野 仁昭	月本 琢也
電話(控室)	☎200-3357	☎200-3361	☎200-3355	☎200-3360	☎200-3668

上記以外に無所属議員2人